

2007年度前期試験 e-ビジネス論

担当教員 宋 宇 持ち込み禁止 実施日 7月26日(木) 3時限

注意：この問題用紙は各自持ち帰り、回答は2枚

目の解答用紙に記入せよ。

問題1：e-ビジネス関連の下記の略語の全称を書き、その意味を簡潔に述べよ。

- (1) B2B (2) B2C (3) PV

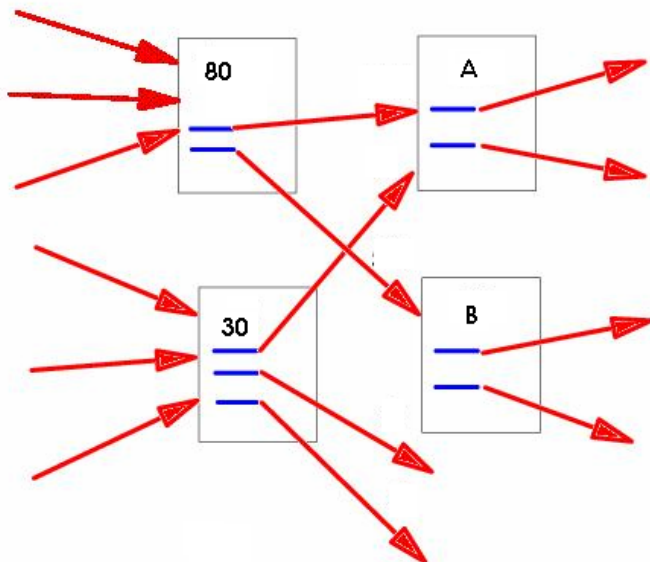
問題2：楽天市場の三つのビジネスモデルについて簡潔に述べよ。

問題3：ネット広告についての下記の用語を簡潔に説明せよ。

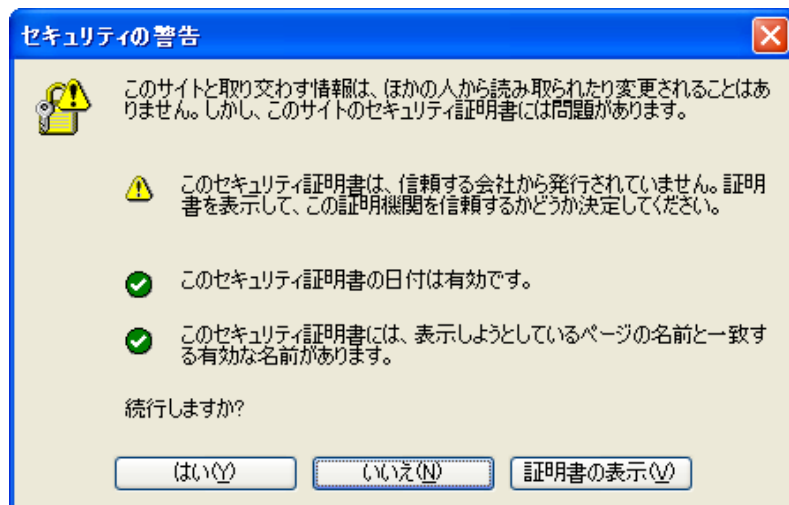
- (1) クリック保証広告 (2) インプレッション保証広告
(3) コンテンツ連動広告 (4) 検索連動広告

問題4：下図は Google の PageRank の概念図である。図中の数字はそれぞれのページの評価を示しており、太い横線はそのページからのリンクを意味し、矢印はリンク元とリンク先を示す。下記の問に答えよ。

- (1) PageRank の3つの基本的な考え方を述べよ。
(2) 上記の考え方に基いて、図中のページAとBのPageRankの評価を計算せよ。



問題5：ウェブサイトへアクセスするとき、アドレスの前には http:// となっている場合と https:// となっている場合がある。その違いはある通信プロトコル(技術)の使用の有無である。その技術の名前を略称で答えよ。どちらがその技術を使っているか？下図を参考に、その技術の最も重要な2つの役割を答えよ。



問題6：(1) SEMは何の略語か？SEMの意味を簡潔に説明せよ。(2) SEMの3つの対策を簡単に説明せよ。

問題7：下記の文章を読み、問に答えよ。

(1) インターネットの出現によって、広告のあり方も大きく変わりつつある。従来の4大マス媒体における広告戦略は、ローランド・ホールが提唱した「AIDMA」、すなわち、(イ)、(ロ)、(ハ)、(ニ)、(ホ)と言った消費者行動のプロセスに基づいていた。しかし、消費者とメディアの接点が増えた現在、AIDMAが陳腐化した。ネット時代の消費者の(ヘ)、(ト)という要素を加えたAISAS、すなわち、(チ)、(リ)、(ヌ)、(ル)、(ヲ)の行動プロセスをとらえた広告戦略が新たな定石として展開されつつある。

(2) 暗号化方式には、(ワ)鍵方式と(カ)鍵方式などがある。(ヨ)鍵方式では、平文を暗号文にする(タ)鍵と暗号文を平文にする(レ)鍵は同じであるため、(ソ)鍵方式とも呼ばれる。他方、(ツ)鍵方式では、一方の鍵はWebサイトやe-mailなどを通じて不特定多数の人が手に入れることができるため、(ネ)鍵と呼ばれ、もう一方の鍵は(ナ)鍵と呼ばれる。この二つの鍵は(ウ)ではないが、数学的にはペアになっている。上記の2つ暗号方式のうち、(ム)鍵方式がインターネット、e-ビジネスとの親和性が高く、現在広範囲に应用されている。

問1：文中の空欄に最も適切な用語を、下記の選択肢から選んでください。ただし、同じ選択肢が複数回使用してもよいが、全く使われない選択肢もある。

検索	公開	興味	後悔	共通	暗号
欲求	編集	閲覧	直撃	対象	共有
注目	対称	復号	記憶	行動	秘密

問2：(a) 4大マス媒体とは何か？(b) このうち、広告媒体として、日本での市場規模がネット広告以下、またはほぼ同規模の媒体は何か？

問題8：Click and Brick についてできるだけ詳しく説明せよ。

学籍番号

氏名